

# 5月1日メーデーで声を上げよう!



5月1日(水)  
正午開場・午後1時式  
典開会  
井の頭公園西園にて



発行所  
東京土建一般労働組合三鷹武蔵野支部  
東京都三鷹市上連雀7-33-8  
電話 0422(47)9101  
Fax 0422(47)9104  
発行責任者 竹内 敦

## 3月27日怒りの総行動に32人参加



3月27日(水)武蔵野公会堂にて武三地区労、区労、三多摩春闘などの共催で「怒りの総行動」を開催、

# 大幅賃上げ・平和を訴え

全体で32人(支部からは18人)が参加しました。集会では、参加した各労組・団体から、教員不足、不登校の問題(都教組)、保育士の待遇改善(福祉保育労)、消費税減税・インボイス制度廃止について(三鷹民商)などの訴えがされました。支部からは佐々木主任書記が代表して発言し、公契約条例の制定や防災の取組み、アスベスト被害者救済のためのこれまでの経過と運動について報告を行いました。



代表で発言する佐々木書記

集会終了後には、ちょうちんやフラカードなどを手に「春闘で大幅賃上げ」や「インボイス反対」、「ウクライナ・カザフに平和を」などを訴えながら駅周辺をデモ行進しました。沿道の人から手を振られるなど、多くの人でにぎわう吉祥寺で注目を集めました。

## 第10回支部定期大会を開催



# 担い手確保の実現をめざす



島村執行委員長

三鷹武蔵野支部では、4月7日に三鷹市公会堂さんさん館にて第10回支部定期大会を開催、来賓・代議員・特別代議員あわせて合計118人が参加しました。冒頭島村委員長より「昨年度は新型コロナウイルスが5類となり私たちの組合活動も元に戻す中で、組織拡大では仲間の奮闘により実増することができました。また後継者世代の出番作りや三鷹・武蔵野各会派との懇談を進めることのできた一年でした」とあいさつがありました。また、ご参加いただいた来



河村孝三鷹市長

賓の方にも挨拶をいただき、三鷹市の河村市長からは「ドローン協定の締結に向けて、また市の防災訓練など様々なところで土建の方に協力をしてもらっています。物価高騰への対応や防災対策など自治体として取り組まなければならない課題をみなさんと連携しながら進めていきたい。」と発言をいただきました。午後には、8つに分かれて分科会を行い、昨年度の総括、2024年度の活動方針を仲間

で議論し深めることができました。昨年度は、物価・資材の高騰が深刻な中で、仲間の要求を集約し、三鷹市における意見書採択などの成果へと結びつけることができました。組織強化では7年ぶりとなる組織実増を達成することができました。

### ご挨拶いただいた議員・協力団体の皆さま



山田ひろし都議



中村ひろし都議



前田まい三鷹市議



野村羊子三鷹市議



菅源太郎武蔵野市議



柳瀬武三地区労議長

## 2年連続実増の土台を築こう

### 春の拡大月間がスタート

4月7日(日)支部定期大会終了後にさんさん館にて「春の拡大陣式」が行われました。

島村委員長のあいさつの後、高橋組織部長から月間の活動方針について「インボイスや働き方改革など産業課題

の話題を切り口に対話を広げ、4%81人の拡大目標の達成を目指して奮闘をお願いします」と提案がされました。

#### 春の拡大月間の目標

分会	1月現勢	4.0%目標	分会独自目標
井の頭	36	2	2
牟礼北野	227	10	10
新川中原	196	8	8
連雀	215	9	9
深大寺	103	5	7
大沢	128	6	6
吉祥寺	117	5	5
武蔵野中央	303	13	13
関前	129	6	6
境南町	59	3	3
直・事	499	14	14
合計	2,012	81	83

定期大会で新たに就任した平井副委員長の乾杯で、コロナ以降5年ぶりとなる飲食をともなう交流が始まりました。参加した仲間の笑顔が会場中にあふれていました。最後に各分会、またげやきグリーンクラブ、女性の会から決意表明が行われ、全体で8人の加入持ち寄りがあり幸

先の良い月間のスタートを切ることができました。



5年ぶりとなる飲食交流



吉祥寺分会は1人持ち寄り

## 雑記林

▼4月1日から新年度が始まり、真新しいスーツ姿の新入社員を見るにつけて、新たな夢への第一歩を踏み出した彼らを心から応援したいと思う。かく言う私の息子も、小さい頃からの夢を叶えるために北海道へと旅立っていった、ガンバレ!一方、この4月から3千品目近い食料品や運送料が値上げされる。今年の春闘では、大手企業では軒並み満額回答がされるなど賃上げがされたが、中小企業はまだまだ厳しい状況が続いており、賃上げが物価高騰には追い付いていない。建設業をはじめ全ての労働者に賃上げの波を波及させるためには、私たちが声を上げて要求していかなければならない。▼さらに、この4月から建設業にとって大きな問題となっているのが「働き方改革」による時間外労働の上限規制の適用についてである。これに伴い、大手建設現場では土日閉所をうたっているが、日給制で働く現場労働者にとっては、手取りの減少や工期の確保が困難になってしまいう可能性もあるため簡単な問題ではない。▼若手従事者の減少が深刻な建設業において、希望をもって新たな入ってきた若者たちに幻滅されないような業界にしていかなければならない。

# 担い手確保に向けた魅力ある建設産業と希望ある社会を実現させるため 東京土建の団結と地域共同の大衆運動を結び付け仕事と暮らしを守ろう!

## 2024年度活動方針

支部定期大会にご参加いただけなかった組合員のみなきんに向けて、第10回支部定期大会にて承認された2024年度の活動方針を掲載いたします。  
今年度も引き続き、東京土建の諸活動へみなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



渡邊書記長

を繰り返してまいります。

### (一) 各分野の取りくみ

#### 1. 建設アクション・要求実現アクション運動

①建設アクション  
24年度も、建設アクション運動として仲間の声を集約し、三鷹・武蔵野市の要請行動へとつなげてまいります。産業課題の要求については、地域他団体との連携、各会派との懇談を行いながら陳情や請願の採択に向け丁寧に進めてまいります。

#### ②要求実現アクション

7月の都知事選挙ではすべての仲間に投票を呼びかけてまいります。小池都政を検証し、私たちの要求実現に向けた運動を展開してまいります。また地域住民や諸団体とも共同し「要求実現アクション運動」を発展させます。

#### 2. 社会保障拡充運動の前進“命の綱”土建国保を全力で守り抜く

社会保障の果たすべき役割を果たさせ、国民本位の政策へと転換させるため、社保協をはじめ地域共同の大衆運動

います。2024年度も職業病に苦しむ組合員に寄り添った活動を進めてまいります。  
相次ぐ現場事故に対しては、機関会議などを通じた周知徹底や安全衛生大会の開催、現場パトロールなどを計画してまいります。

アスベスト被害根絶に向けた闘いは、①アスベスト製造企業の謝罪と基金への参加、②屋外職種をはじめ全員を対象にした救済制度の創設、③石綿事前調査と除去作業に掛かる費用に対する国や都、自治体の補助制度創設を目指してまいります。

5. 地域貢献活動による住民・自治体との信頼関係づくり  
防災活動など地域貢献活動では地域住民や自治体からの信頼を得ながら、建設従事者の社会的地位を高めることを目指し「共につくりあげていく自治体活動」を強調して取りくみを進めてまいります。

住宅データは地域・住民に根差した取組みとして、全分会での実施を目指し、後継者世代や新たな仲間の「出番づくり」の場として組織的にも位置づけてまいります。

また地域住民を守る取りくみとして「ドローン調査業務」の宣伝・周知をさらに強化してまいります。

さらに、建設アクション運動と組織活動とを結びつけた取りくみを進めます。こうした取りくみを通じて大幅な対象者確保にも力を注ぎ、春・秋の月間目標達成を第一に、2年連続の組織実増を目指します。

各分会の後継者世代や加入して間もない組合員も含め多くの仲間と積極的につながり組織づくりの好循環を築き上げます。

8. 分会の進行状況に合わせた企画設定で後継者育成を後押し  
後継者対策部では①同世代がつながる交流会②分会独自の取りくみへの補助③仕事や生活などの要求に沿った学習会④地域貢献も含めた子育て世帯向けの企画⑤事業所従事者の組織化も視野に入れた業種別交流会など、各分会での進行状況に合わせて段階的に企画を設定してまいります。

9. インボイス制度廃止、不公平税制の是正を求める運動強化で税制の民主化を世論に訴えよう  
23年10月に導入されたインボイス制度は誰も得することのない制度であり、引き続き廃止の運動を進めます。  
消費税については、国民一人ひとりや小規模事業者を守るため不公平な税制の仕組みを正すため、インボイス廃止と同様に運動を強化します。

3・19統一行動の規模をさらに大きくしていくことを目指して税制の民主化を世論に訴えてまいります。

10. 組織活動の一環として進める共済加入促進運動と組合員・家族の結集でつながる文化活動  
共済活動は、火災・地震共済推進、自動車共済を中心に「仲間の助け合い制度」であることを前面に出し、各種制度への加入率引き上げを図ってまいります。



議長

6. 技術技能の向上と処遇改善に向けたCCUSのビジョンを示し産業と組合の担い手確保を進めよう  
石綿法改正については、今年度も石綿調査者、作業主任者の受講促進、石綿特別教育の支部開催を行います。  
CCUS（建設キャリアアップシステム）は、処遇改善と技能・経験に応じた賃金の引上げを目指し、引き続き登録とレベル判定を促進してまいります。

カレッジ生確保は「技能の後継者」づくりを位置づけ「1人以上の受験生確保」を目指してまいります。

7. 運動を通じた“仲間増やし”と“仲間づくり”で好循環な組織づくりと2年連続の実増を目指そう  
24年度も、物価・資材高騰やインボイス制度に苦しむ仲間の声を国・都・自治体への要請行動に反映させるために、建設アクション運動と組織活動とを結びつけた取りくみを進めます。

文化活動では前座の観劇活動や教宣部と共催のフォトコンテストなど様々な取りくみへの参加協力を広げてまいります。

11. 幅広い手段を用いた確かな情報発信でつながる教育宣伝活動  
「機関紙みちしるべ」は組合員へ直接届く唯一の紙媒体情報ですので、読まれる紙面づくりに努めてまいります。  
また、SNSの活用は年々大きな役割を發揮しており、幅広い世代の活用が進んでいます。引き続き登録者の促進と迅速な情報発信手段として活用してまいります。

12. 国や社会の矛盾に問いつけ運動強化へと結びつける学習活動  
7月7日に予定される都知事選挙も見据え、仕事と暮らしを守るための学習活動を展開してまいります。

また、あらゆる組織活動の発展を目指して分会四役・群三役学習会やワークスクールをはじめとする各種学習会に新たな仲間の参加を大きく呼びかけてまいります。

13. 諸運動を支える財政活動と仲間へ寄り添った滞納対策活動  
分会財政では相談活動を通じた滞納対策が求められます。群長・群会計は群会議の開催にあたり、仲間への早めの連絡を行なうなどの対策を進めます。

岸田政権が打ち出した空前の大軍拡は、日本を「戦争する国」につくりかえる憲法破壊そのものです。  
東京土建が組合発足時から一貫して掲げる「二度と戦争を起こさせない」「戦争の為に建設は行わない」の思いを強調し、学習会や集会等への参加、69行動を含めた署名活動を強化し、地域への世論喚起を広げてまいります。

2. 脱原発、環境・再生エネルギーへの転換に向けたとりくみ  
私たちは福島第一原発事故から12年経った今も、故郷に帰ることができず困難な生活を送っている被害者が多くいる事を学習してきました。これを後押しする署名行動や集会などへの参加を続けて行なっています。

また地球環境に対する問題意識を高め、原発問題と石炭火力に変わるクリーンエネルギーについての学習会などへ参加してまいります。

3. 核兵器廃絶・原水爆禁止世界大会への参加に向けて署名活動や毎月69駅頭宣伝行動、学習会、平和行進などへ参加していくとともに、原水爆禁止世界大会へ代表を送り出し、核兵器のない平和な世界の実現を訴えかけ

てまいります。  
（三）地域諸団体との共同  
1. 武三地区労（武蔵野三鷹地区労働組合協議会）の取りくみ  
三鷹・武蔵野市内の地域団体・労組が集まる武三地区労（武蔵野三鷹地区労働組合協議会）は、賃金引上げ・労働環境の改善、社会保障の拡充など共通する要求を掲げた地域活動を繰り返してまいります。

7月に行なわれる東京都知事選挙に対して武三地区労加盟の諸団体と共同で取りくまれる学習会や集会、大勢の参加で貢献してまいります。

2. 建設業に関わる地域団体と連携した取りくみ  
地元地域の建設産業については公契約条例の制定やリフォーム助成の拡充など、「建設ユニオン」「武蔵野建設」「商工会」との連携による要請行動に向けて懇談を進めてまいります。

（四）被災地に対する支援活動について  
1. 自然災害等による被災地支援について  
基本的には全建総連を通じてカナンバ活動が主体となりますが、協力要請に対応していくための準備（応急仮設木造住宅建設における労働者供給事業への仮登録など）を事前に進めてまいります。

2. 未だ終わらぬ被災地福島支援活動について  
昨年11月の視察行動で学んだ福島現状をあらゆる場面で発信するとともに、地元住民と事業者を支援していくことにも取り組んでまいります。  
福島現状発信と運動強化を目的に、幅広い世代で再び現地視察（学習）に取りくめるよう計画してまいります。  
（3面に続く）



議長

(2面つぎ)

(五) 組織検討委員会につ

役員不在となった群で新たな協力が生まれたとの報告も寄せられた一方で、群の現状を打開できずにいる分会も存在します。施設開催に移行した分会(群)は一部に留まっています。

2024年度は改めて各分会が抱えている課題に向き合い「未来により良い環境を残すこと」を前提に討議を行なっていく予定です。

(六) 建設委員会からの答申を受けて

支部会館の設備管理および修繕などについて以下の方針を提案します。

① 会館の内部については日常の中で気になる箇所が発生した際に必要に応じて実施。

② 外部点検はドローンの空撮にて1年に1回実施。

③ 設備については故障まへの交換を必要とするものもあるので適宜判断のうえ交換。

④ 大規模修繕に対応するためにも修繕に関する資金の積み立てを予算化。

※積立額は『20万円×12ヶ月×240万円』を予算

### 《第10回三鷹武蔵野支部定期大会にメッセージをお寄せいただいた来賓の皆様》(敬称略)

本大会も、国会議員、武蔵野市長をはじめ多くの組合・協団の方々からメッセージをお寄せいただきました。大変ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

「組合・協団団体」  
○全建総連 東京都連合会

(七) 創立10周年記念行事について

創立10年を迎える2025年に向けて、2024年度に実行委員会を立ち上げます。実行委員会は、周年行事積立金をはじめ予算状況をふまえてから討議していきます。

(八) 第11回定期大会の代議員定数と支部役員候補について

第11回定期大会の代議員定数は、①支部執行部(四役、常任、常任待遇、執行委員、執行委員待遇、会計監査)と②各分会の25年1月1日当初の組織人員に対して20人に1



新役員の代表し島村委員長からあいさつ

人としします。また、特別代議員定数は、青年部5人、女性の会5人、けやきグリーンクラブ5人としします。

第11回大会における支部執行委員については、定期大会時点で満65歳以上の者は立候補の承認を経て選出できるよう努めます。

## 第10回定期大会で表彰されたみなさん

長年に亘り支部の取組みに貢献していただいた方を、支部で推薦します。

### 【本部表彰】

☆甚野 健治さん(連雀)

☆佐藤 洋一さん(武蔵野中央)

☆本年度の組合(分会)活動に貢献された方を分会から1名推薦します。

【個人表彰(分会功労者)】

☆浅野 四郎さん(井の頭)

☆市市場 靖秋さん(牟礼北野)

☆千葉 たか子さん(新川中原)

☆松之尾 誠一さん(連雀)

☆菅野 晃さん(大沢)

☆高橋 美壽々さん(吉祥寺)

☆佐藤 洋一さん(武蔵野中央)

☆中村 二三夫さん(関前)

☆村口 健男さん(境南町)

☆竹谷 佐知子さん(女性の会)

☆市村 政男さん(けやきGC)

※後日表彰状、記念品を贈呈します。

補しないこととしします。なお

欠員となっている支部役員については、支部・分会が協力し合い年度内の候補者擁立を目指し、分会および執行委員会の承認を経て選出できるよう努めます。



3月の年度末を迎えけやきグリーンクラブ・女性の会が総会を開きそれぞれ昨年度の経過、次年度の方針等が話し合われ、新たな役員体制についても決まりました。

# 女性・けやきGC 総会で次年度体制

## けやきグリーンクラブ

けやきグリーンクラブは、3月15日支部会館にて総会を開催、20人の会員が集まりました。昨年度は「誰一人取り残さない」を基本として、交流を中心に仲間づくりを進めてきました。次年度については、引き続き全分会からの連絡員の選出をめざしていくこと、また役員体制は3年任期を基本として、満了した時には役員と連絡員による推薦と合意のもとで選出していくことを確認しました。

## 女性の会

3月16日(土)支部会館にて女性の会定期総会を開催し30人が参加しました。

昨年度の経過と次年度方針について提案がされ、会員拡大では1月現勢361人を取り戻し「26年の本部長」

また、会員拡大の目標達成のため、月間中は各分会センターを回り「新加入者」の方で女性家族がいる場合には女性の会

【女性の会新年度役員】  
会長：苅込美津代(境南町)  
副会長：亀井京子(深大寺)  
八島敬予(井の頭)  
西根みゆき(関前)

【けやきグリーンクラブ新年度役員】  
会長：坂本 正美(新川中原)  
副会長：田村 藤作(井の頭)  
甚野 健治(連雀)  
高橋 一夫(吉祥寺)  
事務局長：麻生嶋初枝(連雀)

## 天島大輔(れいわ)菅直人(立憲)議員が紹介議員に署名手渡しし国へ後押し

「100万人署名」仲間の力で2747筆



建設従事者の処遇改善、担い手確保をめざして昨年11月から取り組んできた「100万人国会請願署名」は、残念ながら目標としていた組織数の200%には届きませんでした。支部全体で2747筆の署名を集めることができました。

また、国に政策の後押しをしてもらうため、国会議員に紹介議員となっていたたく取組みでは、3月19日に天島大輔参議院議員(れいわ新撰組)に400筆の署名を手渡し快く紹介議員になっていただきました。議員秘書の中島さんは、以前建築カレッジにも訪れたことがあり、建設業の若手育成は非常に重要だと話されていました。

また、分会別では牟礼北野、大沢、境南町の3分会が目標を達成するなど、多くの組合員・家族の方の協力によりこれまでの成果とすることができました。ご協力いただいた仲間の皆さまに改めて感謝申し上げます。

4月10日にはユニオン東多摩支部と合同で菅直人衆議院議員(立憲民主)に訪問を行い、武蔵野建設あわせ3組合で905筆の署名を手渡し紹介議員になっていただくことができました。

分会	目標	衆議院	参議院	計
井の頭	76	28	37	65
牟礼北野	444	258	229	★ 487
新川中原	390	112	91	203
連雀	432	147	139	286
深大寺	210	37	44	81
大沢	262	195	134	★ 329
吉祥寺	240	78	94	172
武蔵野中央	602	158	126	284
関前	238	33	31	64
境南町	60	105	72	★ 177
直属	1,058	296	303	599
合計	4,012	1,447	1,300	2,747



れいわ新撰組の中島秘書(右端)



# たまには話題の映画でも

話題の新作映画を、ご家族で観に行きませんか。下記以外の映画も多数あります。ご注文は早めに(下記は一例)。

### 【映画券】

☆四月になれば彼女は【ムピチケカード】

☆名探偵コナン 100万ドルの五稜星 (みちしるべ)

【ムピチケカード】

☆陰陽師0【ムピチケカード】

☆劇場版ブルーロック -EPISODE 凧-

☆ゴジラ×コング 新たなる帝国【ムピチケカード】

☆青春18×2 君へと続く道【ムピチケカード】 など他多数

◇映画・イベントなど「メイジャー」のHPで検索してください。

※注文や問い合わせは、支部事務所0422-47-9101まで

※注：割引額は、前売券の販売価格から一律500円です。



阿部さんの愛犬「福ちゃん」

また、夕方には羽沢小の児童が遊ぶ。最近、近所の空き家2棟も解体され、今新築の戸建てが建設中です。以前そこに住んでいた住人の方は、私が小さい頃いつも優しく声をかけてくれました。2年前に他界した父も、近所の子とも達には毎日のように声をかけていました。

【大沢分会・阿部哲記】うちには愛犬が1匹います。名前は福(チワワ2歳オス)と言います。外に行くのが大好きで、外へ出たくていつも吠えています。沖繩生まれ(?)のせいだと思つのですが、脱走することもしばしば。基本的に毎朝散歩をしているのですが、最近夕方に帰宅するにも多くなったため、そんな時は夕方にも散歩に出かけています。散歩をしていると最近よく目にするのが、それこそ築50〜60年経った空き家の解体現場です。かく言う我が家もまもなく築50年を迎えることになるため、『いつかこうなる時が来るのかな』と解体現場を見るたびに感慨深くなりま

## 分会の仲間より

# 大沢分会発

# 日常の風景を見て思うこと

【大沢分会・阿部哲記】うちは愛犬が1匹います。名前は福(チワワ2歳オス)と言います。外に行くのが大好きで、外へ出たくていつも吠えています。沖繩生まれ(?)のせいだと思つのですが、脱走することもしばしば。基本的に毎朝散歩をしているのですが、最近夕方に帰宅するにも多くなったため、そんな時は夕方にも散歩に出かけています。散歩をしていると最近よく目にするのが、それこそ築50〜60年経った空き家の解体現場です。かく言う我が家もまもなく築50年を迎えることになるため、『いつかこうなる時が来るのかな』と解体現場を見るたびに感慨深くなりま



た。先日、その子どもの1人を見かけましたが、優しくそなた。大人に成長していました。大沢に生まれて50年、この地域で育てられた私。近所にはまだまだ子どもも多く住んでおり、これからは「私がその役割を果たす番なのかな」と改めて自分の歳を実感するようになりました。

## 今月の資格講習

会場の記載のないものは、東京土建技術研修センターです。申込みには、申込書・受講料・認印・顔写真(3cm×2.5cm)1枚が必要です。申込書は講習日の2週間前までに支部必着です。

- ◇木造建築物の組立て等作業主任者 [講習日] 6月11〜12日 [受講料] 12,000円
- ◇足場の組立て等作業主任者 [講習日] 5月21〜22日 [受講料] 11,500円
- ◇地山の掘削及び土止め支保工作業主任者 [講習日] 5月29〜31日 [受講料] 17,000円
- ◇有機溶剤作業主任者 [講習日] 6月19〜20日 [受講料] 12,000円
- ◇酸欠・硫化水素作業主任者 [講習日] 5月22〜24日 [受講料] 19,500円
- ◇職長・安全衛生責任者教育 [講習日] ①5月28〜29日②6月15〜16日 [受講料] ①14,500円②15,000円
- ◇新入職者教育 [講習日] 6月13日 [受講料] 9,000円
- ◇酸欠・硫化水素特別教育 [講習日] 6月14日 [受講料] 8,000円
- ◇巻上げ機特別教育 [講習日] 6月4〜5日 [受講料] 14,000円
- ◇低圧電気特別教育 [講習日] 6月6日 [受講料] 8,000円
- ◇小型車両系建設機械特別教育(整備用) [講習日] 6月14〜15日 [受講料] 16,000円
- ◇小型車両系建設機械特別教育(解体用) [講習日] 6月16日 [受講料] 11,000円
- ◇第二種電気工事士受験準備技能講習 [講習日] 6月16日〜7月14日の5日間 [受講料] 65,000円
- ◇足場作業主任者能力向上教育 [講習日] 6月13日 [受講料] 8,500円
- ◇新入職者教育 [講習日] 6月18〜19日 [受講料] 10,000円
- ◇酸欠・硫化水素特別教育 [講習日] 6月14日 [受講料] 8,000円
- ◇巻上げ機特別教育 [講習日] 6月4〜5日 [受講料] 14,000円
- ◇低圧電気特別教育 [講習日] 6月6日 [受講料] 8,000円
- ◇小型車両系建設機械特別教育(整備用) [講習日] 6月14〜15日 [受講料] 16,000円
- ◇小型車両系建設機械特別教育(解体用) [講習日] 6月16日 [受講料] 11,000円
- ◇第二種電気工事士受験準備技能講習 [講習日] 6月16日〜7月14日の5日間 [受講料] 65,000円

## 健康保険証 廃止について

# マイナ登録はよく考え対応を

# 保険証は3月末まで使えます

【社会保障対策部発】多くの国民の不安の声に耳を傾けず、政府は今年の12月2日から健康保険証の廃止の方針を打ち出しています。東京土建では、私たちの命の綱である土建国保の存続にも関わる問題でもあり、自治体での意見書採択など健康保険証の存続に向けて運動を強化していきます。

一方で、多くの組合員の方から保険証廃止の件についてお問い合わせをいただいていますので、現時点で決まっている情報についてお知らせします。(下図を参照)

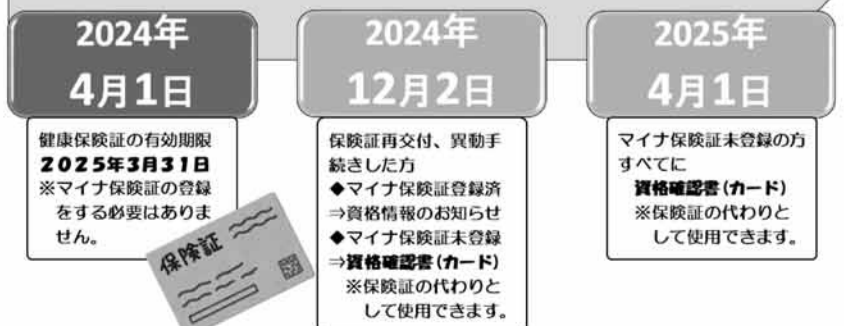
①今年度(2024年度)の健康保険証の期限は2025年3月31日までです。無理に「マイナ保険証」の登録をする必要はありません。

②12月1日付の新加入者については健康保険証は発行されません。

③12月2日以降に保険証を紛失、異動手続きを行った場合は「マイナ保険証登録していません」の表示が出ます。

④2025年度は、マイナ保険証を持っていない全の方に「資格確認書」が発行されます。この「資格確認書」があればこれまでと同じように医療機関にかかることができます。

### 健康保険証が廃止された場合の『今後の土建国保の対応』



## 支部休館のお知らせ

下記の日程は支部事務所を閉めさせていただきます。みなさまのご理解・ご協力をお願いします。

- ◆4月30日(火) 午後 全都拡大推進委員会
- ◆5月1日(水) 三多摩メデー
- ◆5月2日(木) 書記局会議



## 国保組合より 家族保険料 「成人男性」の方へ

◇学生、障がい等の方の保険料の減額 「成人男性区分」(23歳以上60歳未満)の方で、①学生の方、②障がいをお持ちの方、③病氣治療により労務不能の方は、保険料区分を「一般区分」に変更することができます。①、③の方は2024年4月分より家族保険料区分が「成人男性区分」に変更になっています。継続して該当する場合は早めにご申請ください。

【必要書類】

- ①学生の方: 4月以降発行の在学証明コピー
- ②障がいの方: 障がい者手帳(愛の手帳)コピー
- ③労務不能の方: 申請書へ医師の証明